

## 第26回青年対策交流集会に参加して

第26回青年対策交流集会に参加させて頂きました。

関東が受け入れ地本として開催する貴重な青年対策交流集会では村山部長を中心に準備や運営を行い、私は受付業務を担当させていただきました。残念な事に2名体調不良で不参加になりましたが参加者全員と最初にコミュニケーションを取れるやりがいのある場をらせていただき感謝しています。

三日間過ごして心に残っている言葉が幾つかあります。鈴木中央執行委員長の話の「過去を学ぼう、学習し合おう、目的達成のために団結してほしい」という言葉や松永中央書記長からは協定について説明を受け、最後に「ここで学んだ事を後輩に伝えていくとみんなが言うが君達は先輩に伝えられてきているのか、本当に帰ったら後輩に伝えるのか。ちゃんと実行することが大切」と力強い言葉をいただきました。千葉中央執行委員、樋口中央執行委員からは災害や被災地の事についてお話をいただき、「人命第一をしっかり肝に銘じるべき」「命どう宝、命あってこそなんでもできる」という言葉がありました。このような色々な言葉がずっと心に残っていて、学んだ事を後輩に伝えて自分自身の行動に必ず活かしていこうと思いました。

全国の色々な方と交流できたことが楽しくて、為になる話も多く、より団結が深まったと思います。今後も積極的に活動に参加していきたいと思っていますので宜しくお願いします。ありがとうございました。

関東地方横浜支部日本高速分会  
青年部員 横尾大夢